

平成27年7月8日

診療科長 医局長
病棟医長 外来医長
中央診療施設副部長 殿
看護部長 看護師長
事務部長
検査部 サテライト検査室

検査部回報No. 10

エストラジオール（E2）測定試薬変更のお知らせ

現行試薬に使用されているビオチン化抗E2ウサギポリクローナル抗体が、ビオチン化抗E2ウサギモノクローナル抗体（2種）に変更されます。この改良によって低値の特異性が向上し、交差反応が低減されました。
試薬変更に伴い基準範囲を変更します。

記

開始日：平成27年8月3日（月）

項目名称：エストラジオール（E2）（血清）
測定原理：電気化学発光免疫測定法（ECLIA）
分析機名：モジュラーアナリティクス（ロシュ・ダイアグノスティックス社）
現行試薬名：エクルーシス試薬 E2Ⅲ
改良試薬名：エクルーシス試薬 E2Ⅳ
新基準範囲：後述※
回帰式： $y = 0.882x - 1.115$
相関係数： $r = 0.992$

●旧基準範囲と新基準範囲の比較

〈表1〉男性・成人女性 ※卵胞期の周期に変更があります。

		現行試薬 E2Ⅲ (国内)		新試薬 E2Ⅳ (国内) *		
性別		n	E2濃度(pg/mL)	n	E2濃度(pg/mL)	
			2.5~97.5パーセンタイル		中央値	2.5~97.5パーセンタイル* 又は 平均値±1.96SD**
男性		65	15~35	100	27.1	14.6~48.8**
女性正常月経	卵胞期	前期: 76	20~85	95	50.8	28.8~196.8*
		後期: 56	25~350			
	排卵期	47	50~550	78	185.6	36.4~525.9*
	黄体期	89	45~300	78	163.1	44.1~491.9**
女性閉経	閉経後	130	21 以下	89	<5.0	47.0以下* (=上側97.5%点)
女性妊婦	初期					
	中期			表2参照		
	後期					

〈表2〉妊婦 ※妊娠週の週数に変更があります。

		現行試薬 E2Ⅲ (国内)		新試薬 E2Ⅳ (国内) *		
妊娠週		n	E2濃度(pg/mL)	妊娠週	n	E2濃度(pg/mL)
			2.5~97.5パーセンタイル			中央値
10週未満		82	600~3,600			
10~15		39	800~5,500	初期 4週0日~ 13週6日	84	921.4 208.5~4,289**
16~20		30	3,200~20,000			
21~25		90	8,900~27,000	中期 14週0日~ 27週6日	53	10,220 2,808~28,700**
26~30		40	7,900~35,000			
31週以上		127	11,000~49,000	後期 28週0日~ 38週	38	22,610 9,875~31,800*

上記についてのお問い合わせは、サテライト検査室（内線7409、7411）へお願い致します。